



令和8年度 合言葉 みんなが幸せ

神野小だより

神野小HP



令和8年6月16日 文責 近藤 慎也

子供が相談しやすい大人でいること

いじめ・体罰に関するアンケートへのご協力ありがとうございます。本年度の合言葉は、「みんなが幸せ」です。すべての子供たちにとって学校が、「楽しい」と思える場であるために、子供たち、保護者の皆さんの声に真摯に耳を傾け、ご家庭と連携を図りながら解決に向けて取り組んでまいります。

今回は、アンケートという形をとりましたが、大切なことは、やはり日常的に我々が、「子供が相談しやすい大人でいること」だと考えます。

特に、我々教職員は、子供たちにとって、何でも話しやすい存在であるのか、常に自らのことを振り返る必要があります。次の4点については、4月から職員に向けて話をしてきたことです。①子供たちの話にしっかりと耳を傾けたり、子供たちの言動や表情に気を配ったりすることができているか。②子供たちの思いを大切にしているか。何かあった時に、大人側の思いを先にぶつけることなく、子供たちの話を聞いているか。これができていないと、子供たちは、「どうせ話をしても、わかってくれないだろう」「どうせ聞いてくれないから、いいや」となります。③おとなしい子、人と話すことが苦手な子、相手に気を遣う子もいます。日頃から、教師から声をかけ、コミュニケーションをとり、話しやすい関係づくりをしておかなければいけません。④いつも、忙しそうにしていたり、余裕のない表情をしたりしていたら、そもそも、話しかけることさえできません。笑顔で、できるだけゆとりある立ち振る舞いを心掛ければなりません。

また、校長として、子供たちのために、上記4点を確実に実行していくためには、職員が心身共に健康かつ笑顔で、子供たちと向き合う時間や環境をどうにかして創り出していかなければならないと強く思っているところです。職員が、ゆとりをもち、笑顔で子供たちと向き合うための、業務改善も推進していきたいと考えているところです。保護者の皆様には、今後、ご相談することやお願いすることも出てくると思います。早速ですが、通知表についての変更点を後日別紙にてお知らせいたします。ご確認の上、ご理解とご協力のほど、どうぞよろしくお願いいたします。

最後に、上記4つのことは、私が、子をもつ親として、わが子が大きくなった後になって、よくよく考え、思ったこと、後悔していることでもあります。人生いろいろあります。日々の生活はもちろん、大変なことも多いものです。そんな中でも、学校、ご家庭、地域の皆さん、子供たちに関わる多くの大人が、子供たちが相談しやすい大人、何でも話しやすい大人であることを意識して、共に子供たちの頑張りや成長を支えていければ幸いです。

【7月の主な行事】

2日(木) スクールカウンセラー来校 午前 盲学校との交流(ひばり学級)	16日(木) 1学期給食終了
8日(水) 折り鶴集会(平和集会)	17日(金) 1学期終業式 11:40下校予定
9日(木) スクールカウンセラー来校 午前 「にこにこママ」読み聞かせ	20日(月) 祝 海の日
13日(月) 5時間授業後下校 ~16日(木)	21日(火) 夏季休業開始 個人懇談1日目
	22日(水) 個人懇談 2日目
	23日(木) 個人懇談 3日目